

輝け！

しるやま

第146号

城山高校便り
編集委員会〒781-5310
香南市赤岡町1612番地
高知県立城山高等学校
TEL 0887-55-2126
FAX 0887-55-0170いちごう
一隅を照らす城山高等学校
教頭 北中 加乃

本校の生徒はこの言葉を知っているだろうか。知らなくても城山高等学校の生徒全員がこの言葉を毎日のように目にしていると思う。本校の正門を入ってすぐのところに石碑があり、その石碑に書かれている言葉である。「自分が今いる場所で、自分にできることを一生懸命に行う」という意味である。

この「一隅を照らす」という言葉を好んで使ったのはアフガニスタンで2019年に凶弾に倒れた医師の中村 哲さんである。「人の命を救うのはまずはきれいな水だ」と考えた中村 哲医師は荒廃したアフガニスタンで井戸を掘り、用水路建設に着手し完成させた。「井戸を掘ったお医者さん」としてアフガニスタンの人々に慕われ、尊敬された。このような偉業と同じことはできなくても、我々も「今いる場所で、自分にできることを一生懸命行う」ことができる。

本校にも「一隅を照らす」活動をしている生徒が何人かいるのを私は知っている。例えば部

活動で大きな大会での勝利はなくても3年間、自主練に励んできた生徒。また春季休業中にたった一人、その教室を使う友人たちが気持ちよく使用できるように教室のペンキ塗りを黙々と行った生徒もいる。

他にも、医療用のウィッグ（かつら）に使用する毛髪を提供するヘアドネーションをしようという決意し、髪の毛を伸ばしている生徒もいる。彼女は、「部活動でヘアドネーションという寄付を知った。また小児がんの治療などのためにウィッグが必要になることも初めて知った。切った捨てたら単なるゴミだけど、誰かの役に立てるなら・・・」と言っている。

「一隅を照らす」は最澄の言葉で「これ、すなわち国宝なり」と続く至言。彼女・彼らの行いは小さいかもしれない。小さくて一隅しか照らさないものかもしれない。しかしその行動は後輩たち、そして多くの人々の心を照らすはずだと期待している。

「教務部より」 『意欲的に学習に取り組むには』

本校で、成績が思わしくない生徒の特徴には次の3点が考えられる。

教務部長 横田 真一

「生徒指導部より」

生徒指導部長 岡本 圭史

○冬休みの過ごし方について

明日から1月10日(月)まで冬休みとなります。長期休暇に入ると心身ともに何かと開放的になるものです。そうしたちよとした気の緩みが、思わぬ交通事故や問題行動に繋がることがあります。クリスマス、大晦日、お正月と全国的なイベント・行事が続きますが、生活リズムを整え健康的に毎日を過ごすために次のことを心掛けてください。

- ①授業日と同じように、就寝・起床時間を崩さないようにする。
- ②「冬休みの課題」に計画的に取り組む、毎日勉強する学習習慣を身につける。
- ③交通事故やケガ、病気にかからないように健康に留意し無謀なこととはしないこと。
- ④問題行動や深夜徘徊等で補導されることがないよう高校生らしい生活をする。

また、この冬休みは、『毎日これだけは続けてやる！』という目標と計画を立てて過ごして

1点目は、「後でやる」が口癖の生徒。その場のぎで実行が無い。2点目は「時間がない」が口癖の生徒。時間を有効活用することができない。最後に配布物（授業中配布されたプリントや連絡事項の文書など）を整理できない生徒。明日の予定や学習へつながらないので3年間がつながらない。

以上3点を改めると学習に取り組む姿勢が変わり成績も上がってくるはずである。整理整頓をすることによって、行動の順位が確定し、時間を有効に活用できる。それがこれからの人生を左右する。

ださい。特別なことでなくて構いません。「毎日、家族におはよう、おやすみなさいと挨拶をする」「携帯電話を触らない、使わない時間帯を決める」「部屋の整理整頓を毎日する」「なにかしら家事を二つ以上する」「就寝時に必ず一日の振り返りをしてみる」など簡単なことでいいです。なにかひとつ、自分の中にルールをつくり生活のルーティンとして続けてみてください。

○保護者の皆様へ

冬休み中は、ご家庭でも特に次の点について注意していただくようお願いいたします。

- ① 無断免許取得、飲酒、喫煙など生徒指導の対象となることはしないこと。
 - ② 頭髮の染色、脱色、パーマ、ピアスなどの違反行為の禁止。
 - ③ 夜間外出は午後九時までとし、十時以降の外出はしないこと。
- 以上、ご家庭でもご指導のほどよろしくお願い致します。

「進路指導部より」 進路状況

進路指導部長 弘田 美佳

9月16日(木)にスタートした就職試験。本校に届いた求人は県内203件、県外を合わせると600件ほどになっています。新型コロナウイルス感染拡大の影響が残る中、本校に求人票をいただけることに感謝しつつ日々社会人としてどのようにあらねばならないかを考え指導しております。

今年度の就職試験の結果(R3年12月1日現在)内定者は91%となっており3年次生の努力の成果が出ております。本校の進学希望受験者については全員進学先

が決定しており、入学後に備え必要な教科について補習や家庭学習での学習を続けております。以下、進学先・就職先を掲載しております。

会社名	学校名
株式会社あさの (製造スタッフ)	城西大学経営学部総合マネジメント総合学科
株式会社AOS (総合職)	徳島文理大学 総合政策学部総合政策学科
株式会社SEG (技能職)	高知職業能力開発短期大学 生産技術科
株式会社オートバックス南日本販売南海カンパニ (店内販売スタッフ)	高知職業能力開発短期大学 電子情報技術科
株式会社北村塗装店 (塗装工)	高知リハビリテーション専門職大学 作業療法学専攻
株式会社高知ヤマザキ (生産関係職)	平成福祉専門学校 介護福祉学科
株式会社サカイ引越センター高知支社 (引越しスタッフ)	広島リゾート&スポーツ専門学校 スポーツトレーナー学科
株式会社サニーマート (販売・接客)	龍馬看護ふくし専門学校 子ども未来学科
社会福祉法人香南会 (介護職)	龍馬デザイン・ビューティ専門学校 美容総合学科
社会福祉法人守里会 (介護職)	龍馬情報ビジネス&フード専門学校 調理師学科
社会福祉法人ふるさと自然村 (介護職)	龍馬情報ビジネス&フード専門学校 ゲームクリエイター学科
大三株式会社 (製造作業員及び機械オペレーター)	
東洋園芸食品株式会社 (製造作業員)	

「1年次生対象「インターンシップ」」

7月14日(水)～16日(金)

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度より実施できない状況が続いておりました。本年度は、地元の事業所からの協力を得て、1年次生28名が11の事業所に分かれて貴重な体験をしました。熱心に聞き、真剣に作業に取り組む姿が見られ、働くことの大切さや意義がわかったようです。将来の職業について意識をむけることができた期間になりました。1年次生のう



【受け入れ先企業一覧】

株式会社あさの	香南市消防本部
株式会社タケナカダンボール	株式会社 浜幸 (大津工場)
株式会社 浜幸 (南国パイパス店) (大津工場) (果樹園工房)	大三株式会社
株式会社 サニーマート サニーアクシス南国店	株式会社 技研製作所 高知本社
陸上自衛隊 高知駐屯地	

ちに、将来に目を向け、職業についてできるだけ具体的に考えができることを期待しています。受け入れ先の皆様ありがとうございました。

【令和3年度体験入学】

令和3年10月7日、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行い、無事令和3年度体験入学が実施されました。参加中学校は12校、63名を迎え、本校概要・体験授業・施設見学等を行いました。城山高校の特色を理解してもらい、来年度本校を入学目標としてもらえるよい機会になったと思います。何よりも日々の在校生が城山高校の広告塔として見られていることを意識することが大切だと痛感しました。

【第2回高知県高等学校PTA連合会研修会に参加して】

PTA会長 小松 喜世子

講師である竹内昌彦氏は、小学校2年生の時に網膜剥離により両目の視力を失い、「悲しい事もあったけれど良かった事も3つ。1つ目は、とてもいい親に恵まれた事。2つ目は、いい先生に出会えた事。3つ目は、いい家族と仲間に囲まれていて今の私がある」と話をされていた。

今の私があるのはと自分も考えた時、どんな時も励ましてくれ、見守ってくれる両親がいる事。ネガティブ思考だった私をポジティブ思考に変えてくれた仲間の存在や周りの人達の支えがあるからこそだと思っています。

竹内氏は、「一人だけの命じゃない、周りに悲しむ人がいるんだよ」と自ら命を絶つてしまいう子供達に言いたいと涙ながらに話をされている姿を見て、私もぐっと込みあげるものがあり涙がでそうになりました。

人を大切にするやさしい気持ちがあれば、いじめとかもなくなるのではと思います。

研修会など貴重な話を聞く事ができる場なのでPTA会員の皆さんにも参加していただきたい

いなと思いました。

【スポーツ・レクリエーション大会】

10月28日(木)・29日(金)

本年度は、二日間にわたって、スポーツ・レクリエーション大会を開催しました。コロナ禍であることや全校生徒の人数、男女比も考慮し、例年通りの体育祭の代替え行事として、学年別に赤(3年次生)・緑(2年次生)・青(1年次生)の3チームに分かれて勝敗を競いました。

一日目は、バレーボール、バドミントン、レクリエーション(ババ抜き・ジェンガ・オセロ)の三つの種目に分かれて勝敗を競い合うホームマツチの部。それぞれの種目で熱戦を繰り広げ、その順位によって点数が与えられました。

結果は、バレーボールの部は3年Bチーム、バドミントンの部は3年松田・田村ペア、レクリエーションの部は1年山中・森田ペアが1位でした。

二日目は、例年、体育祭で行っていた競技の中からコロナ禍でも安全に行える競技に限定したミニ体育祭の部。ミニ体育祭の部でも各競技の順位によって点数が与えられ、最も獲得点数が多かったのは2年次生でした。一日目のホームマツチの部と二日目のミニ体育祭の部の点数を合計した結果、総合優勝は2年次生となりました。

生徒一人一人が、自分の出場する種目に全力で取り組むだけでなく、チームの仲間を一生懸命応援する姿も大変多く見られました。また、準備から片付けまで、生徒会や係の生徒を中心に、全校生徒が一丸となって取り組むことができました。

【ホームデー】

11月12日(金)

○1年次生

1年次生はのいち動物公園に行きました。1年次生は香南市出身者が多く、動物公園にも何度か行ったことがある生徒もいたことから、なかなか見ることができない動物の様子を撮影してくるスタンプラリーを実施しました。内容を考えたのは、動物をこよなく愛する1A主任小西先生(ちなみに教科は英語)。「羽をひろげたハシビロコウ」「マンドリルのお尻」など、簡単には撮影できないものを考えてくれました。すると、多くの生徒がこのスタンプラリーに積極的に参加。特に撮影に苦戦したのはケヅメリクガメでした。ほとんど姿を見せないこともあって、多くの生徒がシャッターチャンスを狙って柵の外で粘る様子が見られました。しかし、友達と協力しあい、昼頃には2つのグループが見事コンプリートできました。その他にも、これまでには見られなかった顔合わせで動物公園を散策したり、会話をしたりする姿が見られ、開放的な行事の中で、新たなつながりが生まれたようです。この絆を大切にして、1年次生後半を乗り切ってもらいたいです。



○2年次生

本来、2年次生はこの時期修学旅行中の予定でしたが、来年度に延期となり、代わりにホームデーを実施しました。行程は高知城・高知県立高知城歴史博物館、オーテピア高知図書館の見学です。「高知県民やに・・・」「行ったことあるに・・・」と、不満気な声もチラホラ聞こえましたが、名所や看板の前ではとびきりの笑顔で記念写真に納まりました。その後は、昼食を含むフォトラリーを行いました。生徒に与えられたミッションは、はりまや橋・ひろめ市場・中央公園・はりまや橋観光バスターミナル・よさこい交流館等で、自分の顔や姿が一緒に映り込むようにスマホで写真を撮り、グループクラスルームに添付して送信することでした。

解散前に集合したときは、お買い物をしたのか大きな袋を抱える生徒がいたり、「写真撮った」「送信できていただろうか」と、楽しそうな声が飛び交ったりして、それぞれが充実した時間を過ごした様子でした。最後は高知駅前の「三志士」の前で記念写真を撮って解散となりました。

今回の活動を通して、「自ら計画し行動にうつす力」や「目標達成に向け協力する力」が見られ、来年の修学旅行がますます楽しみにになりました。学校行事成功に向け行動する力を、是非、日頃の学習活動に生かしてもらいたいのです。

○3年次生

3年次生徒はコロナ禍の影響で修学旅行など大きな学校行事が中止になりましたが、11月12日にバスで室戸方面へ日帰りで行ってきました。行程は学校を出発し、室戸廃校水族館・室戸ジオパークセンターそして、昼食として、キンメ丼をいただき、キラメッセ室戸を経由し、本

校に戻りました。すべての場所で生徒たちは思い出に残る写真をたくさん撮っていました。絶好の日和で、楽しい行程となりました。



【第3回防災避難訓練】

9月1日(水)

まず2限目に、高知県シエイクアウト訓練（その場で安全を確保する行動をとる訓練）に参加しました。5限目には南海トラフ地震対策啓発ドラマ「その日、その時」を鑑賞しました。そして6限目には、講師として日本防災士高知から岡本様、小笠原様をお招きし、視聴覚室から各ホーム教室にリモート配信で「災害時の食」「ネットアプリの活用」について説明を受け、その他「洋式トイレの簡易トイレ化」や「ラップを使った応急手当や簡易ランタンの作成」の実演をしていただきました。将来必ず発生する南海トラフ地震への様々な対応を学んだので、生徒の皆さんも常に、防災に対する心構えや意識を持ち続けてもらいたいと思います。

【2年次生学校見学】

7月19日(月)

考查Ⅱ終了後、進路学習の一環として、平成福祉専門学校と高等技術学校の2校を見学しました。普段の学習の中では触れることのできない専門的な介護器具や溶接の機械などを実際に使わせていただき、専門的な知識を得ることの面白さやプロとして技術を身に付けることの大切さを教えていただきました。初めての体験で戸惑う様子もありましたが、それぞれに興味を持ち、積極的にやってみようとする生徒が多く見られました。振り返りでは、「説明を聞いているときには簡単に思えたが、実際にやってみると難しく、専門的に学ぶことの大切さが分かった。」「自分には関係のない分野だと思っていたが面白かった」など、前向きな感想が聞かれました。進路選択の一助となることを期待しています。

【2年次生進路講話】

11月24日(水)

本年度も講師に高知情報ビジネス&フード専門学校校長 中西 康廣様をお招きし、「進路を考えるうえで大切なこと」と題してご講演いただきました。目標を持つことの大切さを先生ご自身の体験談や著名な方々の言葉を用いながら、分かりやすくお話しくださいました。「現在の思考がひいては自分の運命につながる」、「『自分は少しづつ良くなっている』という本の言葉を自分が信じて日々を過ごすことで次第に未来が開けてきた」という言葉は、これから本格的に進路について考えていく2年生の背中を押してくれたことと思います。講演を聞いた2年生からは「人生をどう生きていきたいか、じっくりと考えて行動したい」「沢山の格言が聞けて興味深かった」などの感想が聞かれました。

【3年次生着こなし教室】

11月24日(水)

5・6限に『洋服の青山』様にご協力を頂き、3年次生対象のスーツ着こなし講座を開催しました。この講座の目的は社会人としてTPOに応じたスーツや小物の選び方、正しい着こなし方を学ぶことです。卒業後に、入社式や入学式でスーツを着る機会があると思いますので、是非今回学んだ知識を役立ててほしいと考えています。6限目は、実際にスーツを試着する機会があり、いつもの制服とは違う着こなしに戸惑っている生徒たちもいましたが、実際に着用している姿はとても凛々しく社会人の準備ができているように見えました。



【選挙出前講座】

9月16日(水)

5・6限目に、高知県選挙管理委員会より講師・近森真人様をお迎えし、選挙のしくみや総選挙権、公職選挙法などについてご講演いただきました。

選挙については、1年次生の『現代社会』で全員が、3年次生の『政治経済』で選択者が学んでいるだけでなく、このように、将来の日本を担う生徒たちに選挙について正しく知る機会を定期的に設けています。選挙権を持つていない生徒たちが多く中で、選挙を正しくイメージすることは難しいところもあります。しかし、講演後には、高齢者の人口が多いので若者は数的に不利な状況が生まれやすいという話を聴き「選挙で投票しなければ、若者の意見が尊重されないことを知ったので、選挙に行こうと思った」という生徒の感想も見られ、多くのことを学ぶ機会になりました。

【池清掃】

8月2日(月)

生徒会執行部の生徒を中心に教員、ボランティアの生徒が参加して、恒例の中庭の池の清掃が行われました。池の中には、苔や汚れなど、掃除をする上で不足なしと言える強敵たちが現れましたが、生徒たちが一生懸命にブラシで磨いたことで、綺麗に取り除かれました。掃除をすることは周りを大切にすることと同様であり、生徒たちにもこのような活動を通して、周りに気を配れる大人になってほしいと思います。

【あかしら農園の芋ほり】

11月5日(金)

恒例となったあかしら農園での芋ほりを、赤岡中学校と本校の生徒会執行部が中心となり、両校のボランティアの生徒や教員も加わって行いました。最初は、スコップで芋を傷つけてしまうなど、芋ほりの難しさを感じていたようでしたが、次第にコツをつかみ、大きな芋を収穫していました。収穫された芋は本校と赤岡中学校で分けられました。

11月23日(火)に行われた「香南ふれあい祭り&香南市人権啓発フェスティバル」で、この芋を使って芋揚げを販売しました。事前の練習では、皮を綺麗に剥こうとして中身までを削ったり、煮た芋を丸める時に熱く苦戦したりしましたが、協力して取り組みました。当日は外はサクサク、中はホクホクの芋揚げを作ることができました。お客さんから「おいしいからもう1つ買いたい」「すごくおいしい」といった意見をたくさんいただきました。見事全て売り切ることができました。

生徒自らの手で育てたさつま芋が、このように喜ばれることで達成感を味わったと思います。来年度はより多くの生徒に参加してもらえよう、声がけを早い時期からしたいと考えています。



【2年次生 保健講話「自分たちの体と心、そして命の大切さを知ろう」】

7月14日(水)

高知県看護協会助産師職能委員会所属の福重眞紀様に講師をお願いし、zoomによる講演を行いました。自分たちはどうやって産まれてきたかというところから、喫煙による妊娠中の胎児への影響や男性と女性の性に関する考え方の違い、望まない妊娠や性感染症を防ぐにはどうすればよいか、自分と異性を大切にするためにはどのような行動を取ればよいだろうかという内容でした。生徒からは、「妊娠から出産までの経過が印象に残った」「性感染症についてもっと詳しく知りたかった」と等感想がありました。また、県から配布されている思春期ハンドブックを使用し、県下には様々な相談機関があることや知っておいてほしいことについて話をしています。



【3A「施設実習」】

11月16日(火)～11月19日(金)

グループホームサンライズさん、特別養護老人ホーム三宝荘さん、ケアハウスの花さん、のご協力をいただき、施設実習を行うことができました。実習では、毎日目標とするケアを決め取り組みました。

3年生感想

「実際に利用者さんを相手に介護をすることはとても難しいと感じた」「一人ひとりの状態

の違いをじっくりみることでできた」「私は介護福祉士を目指して進学するので、学習したことを活かしていきたいです。」などの声がありました。

【平成福祉専門学校入浴介護体験】

11月9日(木)

平成福祉専門学校さんにご協力いただき、入浴介護を体験することができました。平成福祉専門学校の先生と本校の卒業生である2年生1名より指導いただきながら、実際にバスタブの中に入り利用者役をやってみました。

これまで理解していたつもりでいたけれどやってみると、十分に理解できていなかったということに気づいたようです。利用者様の立場に立った対応ができるような介護者になってほしいと願っています。



【福祉科 全国大会へ】

福祉に関する学びの成果を競う「全国高校生介護福祉研究発表会」がオンラインで開かれました。四国代表として城山高校の3人が出場し、奨励賞を受賞しました。3年生の谷田勇清さん、野川未結さん、松田若菜さんのチームで地区予選を通過、初出場することができました。(令和3年11月12日(金)の高知新聞に掲載されています)今後、この3人はそれぞれの進路に向かっていく貴重な存在であり、利用者様を安心させる介護を提供できる頼れる介護者になってほしいと思います。

●検定合格

第92回簿記実務検定試験

(令和3年6月24日実施)

3級合格 3年Cホーム

中村 翔真
山本 裕大

第66回ビジネス文書実務検定試験

(令和3年7月4日実施)

3級合格 3年Cホーム

中村 友哉

●大会入賞

第69回高知県高等学校技術競技大会

「商業の部」(令和3年11月20日実施)

簿記の部(中級)団体第3位

中村 翔真
徳吉 直樹
山本 裕大
中村 翔真

個人優良賞

【後期生徒会選挙】

9月22日(水)

後期生徒会選挙により、新たな生徒会役員が選出されました。前期では、3年次生が中心となつて活動を行っていましたが、これからは1年次生・2年次生たちが中心となつて新しい生徒会を創り上げていくことになります。ご声援よろしく願います。

生徒会立候補演説が行われた後に信任・不信任を表記した選挙用紙を使用しています。このような活動を通して、生徒たちにはこれからの時代を作っていく主権者としての自覚を持つてほしいと思います。また、生徒たちに「自分たちの一票で変えられる」「私たちがこれからの主人公だ」と気づいてほしいと思います。

○生徒会役員紹介



生徒会長 2A
長谷川 太一
(はせがわたいち)

〓会長あいさつ〓

この度、後期生徒会役員選挙において、生徒会長に就任しました長谷川太一です。

生徒の皆さん一人一人が信任を投じてくれたことで、この立場に立つことができました。本当にありがとうございます。

生徒会長として生徒皆さんの学校生活を楽しく盛り上げるために生徒会活動に取り組んでいきます。また、城山高校がより良い学校である地域の方に知ってもらうために、ボランティア活動にも精を出していきたいと思ひます。さらには生徒会として、地域の人も協力をして、学校や赤岡町を良くするために頑張りますので、よろしく願ひします。

副会長

2A 小原 桃華 (おはらももか)

副会長に選任されました小原桃華です。初めての生徒会活動ですが、生徒会長の補佐ができるように頑張つていきたいと思ひます。応援よろしく願ひします。

2A 武市 彩七 (たけちさな)

副会長に選任されました武市彩七です。生徒会の皆と楽しく協力をしながら頑張りたいと思ひますので、よろしく願ひします。

書記・会計

2B 和田 真実 (わだまなみ)

書記・会計に選任されました和田真実です。

これからは、生徒会の一員として書記・会計の役割を一生懸命に努めていきたいと思ひますので、よろしく願ひします。

人権・環境部長

2A 長野 美羽 (ながのみわ)

人権・環境部長に選任されました長野美羽です。

初めての生徒会活動ですが、一生懸命に頑張つていきたいと思ひますので、よろしく願ひします。

文化・図書部長

1B 矢野 竜平 (やのりょうへい)

文化・図書部長に選任されました矢野竜平です。

図書室の改善を目指して頑張つていきたいと思ひますので、よろしく願ひします。

体育部長

1A 島崎 隆征 (しまさきりゅうせい)

体育部長に選任されました島崎隆征です。

生徒会の一員として全力で頑張つていきたいと思ひますので、よろしく願ひします。

交通安全部長

1B 糸川 蓮 (いとかわれん)

交通安全部長に選任されました糸川蓮です。

生徒会役員の皆さんと協力をして楽しい学校生活を作つていきたいと思ひますので、よろしく願ひします。

【マラソン大会】

11月26日(金)

第72回校内マラソン大会が実施されました。当日は天気にも恵まれ、11月下旬とは思えないくらい暖かい日となりました。

コースは昨年と同じく男子10km制限時間100分、女子8km制限時間90分を目標に、全員が完走目指して頑張ることができました。

男子は昨年の優勝タイム更新とはなりませんでしたが、上位4名が50分を切るハイレベルなレースとなりました。女子は3年次生の吉良翠月さんが見事三連覇を達成しました。男女ともに3年次生の頑張りが見られた大会となりました。

上位入賞者は次のとおりです。

【男子】

第1位	島崎 隆征 (1年)	46分15秒
第2位	本田 零 (2年)	46分54秒
第3位	森國 栄太 (3年)	48分6秒
第4位	西本 大信 (3年)	49分3秒
第5位	大崎 真之 (3年)	52分54秒
第6位	竹村 正 (3年)	55分28秒
〃	村田 京祐 (3年)	55分28秒

【女子】

第1位	吉良	翠月	(3年)	56分36秒
第2位	上村	桃華	(3年)	59分1秒
第3位	島崎	咲弥	(1年)	1時間5分40秒
第4位	岡崎	まりな	(3年)	1時間10分10秒
第5位	門脇	莉央	(3年)	1時間10分13秒
第6位	和田	真美	(2年)	1時間10分48秒

【部活動活動状況】

●ビジネス研究部

ビジネス研究部は香南市観光協会と連携して、香南市の特産品である山北みかんとお茶を使用したチップスを商品開発中です。商品の原材料である山北みかんの歴史や品質などについて、生産者から直接説明を受けたり、商品パッケージデザインやネーミングを考案し、来年度のフードグランプリという大会出場を目指しています。

また、今年度は複数のeスポーツ大会に出場しています。各大会、予選を突破することは難しいですが、今後も出場できる大会には参加していきたいと思っています。

●ふくしデザイン部

10月 キャリア教育勉強会

「ちよつとの勇氣と好奇心」ウガンダ共和国在住のJICA海外協力隊として派遣（小学校教育）されている森田眞麻さんとのリモート講演に参加

11月 校内芋ほりボランティアに参加

香南市人権フェスティバル&ふれあい祭りにボランティアスタッフとして参加

●放送部

全国大会へ

11月14日(日)かるぽーとで行われた「第30回高知県高等学校秋季放送コンテスト」においてアナウンス部門においても2年Bホームの武市彩七さんが入賞、ビデオメッセージ部門で映像作品「山の守り人」(制作瀬川理恵(2A)、武市彩七、和田真実(ともに2B))が第1位を獲得しました。この結果を受け、来年度東京で開催される全国高等学校総合文化祭に高知県代表として出場することが決定しました。

審査員の方からは「森林ボランティア」という活動をテーマにし、高知県ならではの視点でよくまとまっていたと講評をいただきました。これからのより良い作品作りに取り組んでいきます。



【今後の予定】

- 1月11日(火) 全校集会、課題テスト(3年次生は授業)
- 1月24日(月)～28日(金) 施設実習(2年福祉)
- 2月2日(水) 香南市企業合同説明会(2年)
- 2月3日(木) 追試発表
- 2月9日(水) 香南市企業合同説明会(2年)、3年2月追試
- 2月10日(木) 3年2月追試
- 2月16日(水) 進路分野別ガイダンス(1年)
- 2月22日(火) 考查発表
- 3月1日(火) 卒業式
- 3月2日(水) 考查Ⅴ(～9日)
- 3月9日(水) 全校集会、大掃除
- 3月18日(金) 後期終業式